

八戸東高等学校 普通科

(全)

求める生徒像	<p>本校普通科では、自主的に学業や部活動に取り組み、地域社会への関心を持ち、仲間と切磋琢磨し合いながら自己の向上と進路の実現に向けて努力していく生徒を育てたいと考えています。そこで、基本的生活習慣が身についており、高校卒業後に大学等へ進学する強い意欲を持ち、それぞれ下記の要件を満たす生徒を求めます。</p>															
	一般選抜	<p>次のすべての要件に該当する生徒を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 成績が優秀で、学習意欲が旺盛な生徒。 2 本校普通科への志望動機・理由が明確な生徒。 3 大学進学等の進路目標達成のために努力する強い意志をもっている生徒。 														
<p>特色化選抜</p>		<p>次のすべての要件に該当する生徒を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 成績が優秀で、特に国数英の能力に優れ、入学後も積極的に学習に取り組む強い意欲をもっている生徒。 2 大学進学等の進路目標達成のために努力する強い意志をもっている生徒。 3 部活動・生徒会活動・学級活動等に積極的に取り組んだ実績があり、継続して活動する意欲がある生徒。 														
入学者選抜 (選抜方法等)	<p>選抜方法【選抜順序 <①一般選抜 ②特色化選抜>】</p> <p>一般選抜 (募集人員の80%)</p> <p>学力検査の得点(500点満点)の順位、調査書の評定の総計(135点満点)の順位を基に下記のように群分けを行い、I群、II群、III群の順に選抜する。 選抜にあたっては、調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し選抜する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ I群…学力検査と調査書の順位がともに一般選抜人員の100%以内にあるもの。 ・ II群…学力検査又は調査書のいずれかの順位が一般選抜人員の100%以内にあるもの。 ・ III群…学力検査と調査書の順位がともに一般選抜人員の100%以内にないもの。 <p>【備考】面接はA、B、Cの3段階で評価する。</p> <p>特色化選抜 (募集人員の20%)</p> <p>1 各選抜資料の配点(合計1040点)</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 学力検査の得点</td> <td>800点</td> </tr> <tr> <td colspan="2">国語・数学・英語の得点を各2倍とする傾斜配点を行う。</td> </tr> <tr> <td>(2) 調査書</td> <td>240点</td> </tr> <tr> <td>ア 教科の評定</td> <td>210点満点</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(3年間の全教科の評定 + 3年間の5教科の評定) *5教科とは国語・英語・数学・社会・理科のこと。</td> </tr> <tr> <td>イ 特別活動</td> <td>最大 10点 (生徒会活動、学級活動、学校行事)</td> </tr> <tr> <td>ウ 部活動等</td> <td>最大 20点 (入賞歴及び活動歴)</td> </tr> </table> <p>2 上記の1を基に調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し選抜する。</p> <p>【備考】面接はA、B、Cの3段階で評価する。</p>	(1) 学力検査の得点	800点	国語・数学・英語の得点を各2倍とする傾斜配点を行う。		(2) 調査書	240点	ア 教科の評定	210点満点	(3年間の全教科の評定 + 3年間の5教科の評定) *5教科とは国語・英語・数学・社会・理科のこと。		イ 特別活動	最大 10点 (生徒会活動、学級活動、学校行事)	ウ 部活動等	最大 20点 (入賞歴及び活動歴)	<p>面接及びその他の選抜資料等</p> <p>1 面接</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 面接方法 集団面接(1組5名程度) (2) 面接委員の構成 1組2名 (3) 所要時間 1組10分程度 (4) 面接内容 <ul style="list-style-type: none"> ア 志望の動機 イ 中学校における活動状況 ウ 高校生活への抱負 エ 将来の進路希望 オ その他 (5) 評価の観点 <ul style="list-style-type: none"> ア 関心・意欲 イ 協調性 ウ 態度 等
(1) 学力検査の得点	800点															
国語・数学・英語の得点を各2倍とする傾斜配点を行う。																
(2) 調査書	240点															
ア 教科の評定	210点満点															
(3年間の全教科の評定 + 3年間の5教科の評定) *5教科とは国語・英語・数学・社会・理科のこと。																
イ 特別活動	最大 10点 (生徒会活動、学級活動、学校行事)															
ウ 部活動等	最大 20点 (入賞歴及び活動歴)															
再募集 (選抜方法等)	<p>選 抜 方 法</p> <p>1 各選抜資料の配点(合計335点)</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 学力検査の得点(100点満点)の2倍</td> <td>200点</td> </tr> <tr> <td>(2) 調査書の評定の総計</td> <td>135点</td> </tr> </table> <p>2 上記の1を基に調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し選抜する。</p> <p>【備考】面接はA、B、Cの3段階で評価する。</p>	(1) 学力検査の得点(100点満点)の2倍	200点	(2) 調査書の評定の総計	135点	<p>面接及びその他の選抜資料等</p> <p>1 面接</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 面接方法 個人面接 (2) 面接委員の構成 1組2名 (3) 所要時間 1人5分程度 (4) 面接内容 入学者選抜と同じ (5) 評価の観点 入学者選抜と同じ 										
(1) 学力検査の得点(100点満点)の2倍	200点															
(2) 調査書の評定の総計	135点															